

ワインびん用30x60スクリューキャップの新製品

 Guala Closures Group

greencap^(TM)



Greencap & Greencap bottle neck
patent & trademark of Guala Closures Group



- グリーンキャップは、従来の30x60スクリューキャップと同じサイズ・同じ開封方法（1～2）
- コルク栓に比べ「コルク臭なし」「一定の酸素透過量」「栓抜きなしで開けられる」というメリットも同じ
- しかしグリーンキャップは、ワインを飲み終わった後、スカート部分を手で回すと簡単に取り去ることができる（3）
- アルミとガラスの完全な分別回収が可能で、資源リサイクルに大きく貢献！ 日本マーケットに最適なワインキャップ！

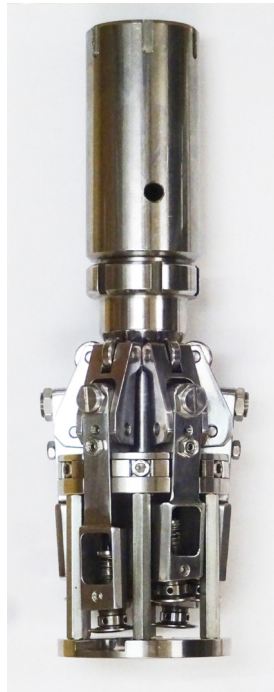
グリーンキャップの3つの構成要素

greencap^(TM)

- 「適応するねじ口のびん」



- 「グリーンキャップ」



- 「専用のキャッピングヘッド」

- グリーンキャップをご採用いただくには、「適応するねじ口のびん」「グリーンキャップ」「専用のキャッピングヘッド」の3つが必要です。
- 「適応するねじ口のびん」：試用のために「ブルゴーニュ型750mlびん」を準備しました。まったく同じ形で「グリーンキャップ口」と「通常の30x60スクリュウキャップ口」の2種類のびんがあります。びん高さ=295mm、入り味線高さ=48mmは共通です。（日本山村硝子が、びんを製作）
- 「グリーンキャップ」：従来からある30x60スクリュウキャップと同じ外径・高さで、外観もほぼ同じですが、専用の設計になっています。
- 「専用のキャッピングヘッド」：6ローラーの専用キャッピングヘッドを使用します。ローラー数は異なりますが、基本構造は従来からあるROキャッパーと同じですから、既存のキャッパーに取り付け可能です。
- 5000bphでの巻締テストのビデオ
→ <https://youtu.be/vGFghTpg9eg>
- 酒類のキャップで世界トップシェアのイタリア・グアラ社が世界に先駆けて日本で発売。日本では、きた産業が販売とテクニカルサービスを行います。